

2021年6月18日

報道関係者各位

学校法人慶應義塾  
独立行政法人医薬品医療機器総合機構

## 学校法人慶應義塾と独立行政法人医薬品医療機器総合機構 ファーマコメトリクス領域の人材育成に関する連携を推進

学校法人慶應義塾（塾長：伊藤公平、東京都港区、以下 慶應義塾）と独立行政法人医薬品医療機器総合機構（理事長：藤原康弘、東京都千代田区、以下 PMDA）は、両者の包括的連携協定（2020年3月31日付締結）のもとで実施する事業として、医薬品評価に役立つファーマコメトリクス領域の人材育成に関する連携・協力を推進することに合意しました。具体的には、慶應義塾大学殿町タウンキャンパス（神奈川県川崎市）で実施するファーマコメトリクス人材育成コース（コース責任者：谷川原祐介特任教授）において PMDA 職員への専門教育を行います。また、同キャンパスでのファーマコメトリクス研究活動への上記の育成コース修了者の参画も進める予定です。慶應義塾と PMDA は包括的連携協定のもと様々な連携活動を行っていますが、本事業の開始によってこれからの医薬品評価に必要な専門人材の育成とファーマコメトリクス領域の共同研究を推進していきます。

### 【ファーマコメトリクスとは】

ヒトにおける薬剤の効果を数学モデルで記述し、コンピュータ・シミュレーションによって最適な薬物治療法を推論・評価する新しい手法です。製薬企業における新薬開発、PMDAによる承認審査、医療現場における薬剤適正使用の実践には必須とされ、国内外において社会的ニーズが高まっています。慶應義塾大学殿町タウンキャンパスでは、ファーマコメトリクス領域における国内第一人者といわれる谷川原祐介特任教授によって、国内では珍しい系統的に学べる教育コースを実施しています。

### 【慶應義塾大学殿町タウンキャンパスとは】

殿町国際戦略拠点キングスカイフロント地区（神奈川県川崎市川崎区）に、既存の学部の枠を超えて広く活動を展開する「開かれたキャンパス」として2016年4月に開設したタウンキャンパスです。殿町地区は多摩川を挟んだ羽田空港の対岸に位置し、まもなく完成する空港との連絡橋によって、国内はもとより世界と繋がる恵まれた立地を活用したグローバルな発展が期待されています。



慶應義塾大学殿町タウンキャンパス：<https://www.tonomachi.keio.ac.jp/ja/>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社科学部等に送信しております。

<本発表資料のお問い合わせ先>

慶應義塾 広報室（宮崎）

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640 Email：[m-pr@adst.keio.ac.jp](mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp) <https://www.keio.ac.jp/>

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 研究支援・推進部（澁岡、石黒）

TEL：03-3506-9573 FAX：03-3506-9418 <https://www.pmda.go.jp>